



同友会の活動
はこちらの
QRコードか
らご覧いた
できます。▶



2020年
2月号

発行/群馬中小企業家同友会 〒371-0013 前橋市西片貝町1-300-5 ルアン第二ビル4F TEL 027-232-0001 FAX 027-232-0666 E-mail g-douyu@po.wind.ne.jp

中小企業の人手不足対応勉強会

応募者に「効く!」求人票を作成しよう!

共同求人部会



十一月十一日(月)・十二月九日(月)・一月十七日(金)の三日間、いずれも同友会事務所・会議室を会場に、共同求人部会/群馬県よろず支援拠点共催による中小企業の人手不足対応勉強会「応募者に『効く!』求人票を作成しよう!」を開催。求人・採用市場のトレンドや採用ノウハウなどの講義、自社のアピールポイントや求める人材像などをまとめるワークを通じて学びました。講師を務めたのは群馬県よろず支援拠点、コーディネーター・蘭田直子氏、朝岡伸江氏の二名。

第一回は、県内の有効求人倍率や人材確保の状況などを説明した上で「応募者(働く人)の目線を意識する」「自社の求人アピール(売り・強み)を明確にする」「採用活動のスケルトン化」などの重要性を講義。その内容を基に参加者は「採用活動準備シート①」の各項目を埋めていきました。

第二回では「どんな人材を採用したいのか」を中心にプログラムの進め、「応募者のモチベーション」と仕事のマッチング「仕事内容をイメージしやすくする」「どんな仕事をしてもらうのか」などの講義とワーク(採用活動準備シート②)により、自社の採用情報を具体的に整理していききました。

第三回では、ハローワークの新サービス(二月六日より)紹介や活用方法、各種求人サイトや求人媒体の選択、SNSによる情報発信など「応募者へのアプローチ」に重点を置いて講義。最後に宿題となっていた「採



用活動準備シート(まとめ)に参加者数名が全体発表し、質疑応答や講師からのアドバイスをうけました。

参加者アンケートには「実践的な勉強会だったので、自社の情報整理に大変役立つ」「闇雲な採用活動はダメ。しっかりと準備しないと成果は得られない」「企業としての考え方(理念)が定まった上での採用活動が大切」などの感想が綴られています。

今回は「採用」にスポットをあてた勉強会でしたが、人手不足に対応するためには「育成」「定着」も同様に重要です。共同求人部会では第二弾・第三弾の勉強会も企画していきますので、どうぞご期待ください!

跡取り物語シリーズ⑮ 不可能に挑戦し突破する

高崎支部・青年部会合同例会

十二月六日(金)、ピエント高崎を会場に「高崎支部・青年部会合同例会／跡取り物語シ

リーズ⑮」を開催。精密板金加工の(有)山崎製作所、代表取締役・山崎将臣氏(高崎支部)が



報告者を務め、「不可能に挑戦し突破する」

スタートした高崎支部の名物例会。島山氏が報告した第一回から昨年の小坂橋氏まで、過去十四回にわたり県内各支部で活躍する会員を報告者に学び合ってきました。

突破する「どこ目指してんの? 変態経営者と呼ばれてく」をテーマに、自身の経営体験を語りました。

山崎氏は、いわゆる一般的な板金加工の仕事だけではなく、様々な分野の様々な取り組みに参画しており、周囲からは「一体何屋なの? どこを目指してるの?」と言われる現状を紹介。「派手な活動から儲かっていると思われがちだが、決してそうではない。技術・情報の更新が激しい現代において、挑戦し続けなければ企業の継続は難しい。逆に、なぜ余裕でいられるの? と不思議に思うことももある」との心情を語りました。

跡取り物語シリーズは、事業承継や後継者の悩み・課題などの交流を目的に、平成十八年から

事業承継については、順調に出世していた大手システム会社を辞めて家業に入ったものの「まるで外国か異世界。こんな会社がよく今まで生き残ってき

たな」と当時を回想。また、衝突の絶えなかった父親と対峙するなかで「辿り着いた答えは達観。会社にとって良いと思うことは自分の責任でどんどん実行した。そして、完全に沈黙させる成果を出し続ける必要性があった」と語り、二〇一五年の社長就任に至る道のりを振り返りました。

報告のまとめでは「それほど成長の望めない日本市場で製造業を継続するには、時代にアジャストする準備と挑戦を常に行うことが大事。誰よりも動いて実践から学び、独自の強さとユニークさを持ったオンリーワンを目指したい」と、今後も挑戦し続ける企業づくりへの決意を語りました。その後は山崎氏の報告を受けて「挑戦」をテーマにグループ討論を実施。「現状維持は衰退。挑戦しない会社は未来はない」「後継者だからこそ挑戦が必要ではないか」「挑戦するには結果も追い求める必要がある」など、様々な視点から活発な意見が出されていました。



アルミ精密部品の切削加工メーカー

株式会社 エーピーエム

充実した設備と長年培った確かな技術力で
お客様のご要望にお応えします!

〒373-0847 群馬県太田市西新町103-2
TEL0276-30-4058 FAX0276-30-4059
URL : <http://www.apm-f.com> E-mail : fuse@apm-f.com

経営者のあり方を見つめ直す

前橋支部12月例会



十二月十九日(木)、前橋市中央公民館を会場に前橋支部十二月例会を開催。「経営者のあり方を見つめ直す」とのテーマで、同友会の各種社員研修会でメイン講師を務めるMs Education、代表・高屋敷奈央氏(同支部所属)が講義とワークを織り交ぜながらチームビルディングを通してテーマの深掘を行いました。

ワークでは、参加者を二つの班に分け、両班一名ずつのリーダーにのみ課題が伝えられスタートしました。課題を知らない参加者は会社に置き換える」と一般社員の立場になります。

(ワークの詳細は割愛しますが、出された課題は無事にクリアされました。)

講義で考え方を学び、ワークを通して体感する中で「経営者のあり方」に対する思考が一段深まったように感じられました。

参加者アンケートには「組織の縮図のようなワークでわかりやすかった」「もつと社員さんとコミュニケーションをとりたい」「社員の立場を体感してリーダーの役目が理解できた」といった感想が記されていました。

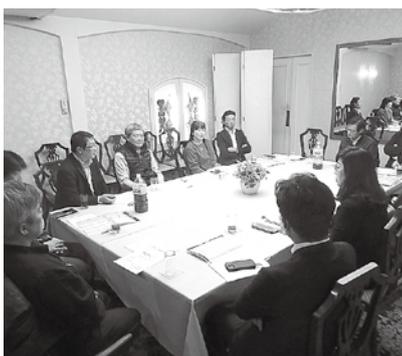
新会員の会社PR&12年会

桐生支部12月例会

十二月五日(木)、日本料理うおせんを会場に「桐生支部十二月例会」を開催しました。第一部「新会員・オブザーバーの自己紹介&会社PR」では、新会員の合同会社ビーチファクトリー・小川氏、オブザーバーのウスイアキコギャラリー・うすい氏、昭平堂産業(株)・島田氏の三名がミニ報告。短い時間ではありましたが、事業内容や沿革、自社の商品・技術・サービスの強みや魅力、今後の展望などを思い思いのスタイルで語りました。

第二部「忘年会」では、乾杯に続いて大いに懇親を図った後、今度は会員側から「自己紹介&同友会の魅力」を順番に報告。自身の入会に至る経緯や各種活動に参加しての気づきや学び、会の活用法などが語られました。

十二月二十三日、ホワイトパークで開催された渋谷吾妻支部十二月例会は、「未来を考えよう!」をテーマに参加者全員が輪になって自社や業界の未来についての考えを語り合いました。全員が一つの輪で語り合えるのは小規模支部ならではのことはいえ、同支部でも珍しい例



車座で未来を語り合っ

渋谷吾妻支部12月例会

十二月二十三日、ホワイトパークで開催された渋谷吾妻支部十二月例会は、「未来を考えよう!」をテーマに参加者全員が輪になって自社や業界の未来についての考えを語り合いました。

全員が一つの輪で語り合えるのは小規模支部ならではのことはいえ、同支部でも珍しい例



した。新会員・オブザーバーはもちろん、全ての会員が改めて同友会への参加意義を見つめ直す機会となりました。

会スタイルでしたが、全員が全員の考えを共有できるとあって好評でした。

参加者からは「それぞれの会員の考えを知る機会となって、とても有意義でした」「業界としてみんなの変化や課題を知ることができた」「定期的に開催しても良いのでは?」などの感想が聞かれました。

例会後は別室にて忘年会。それぞれの発表をもとに話が弾みました。

創業の思ひはだかる壁

富岡安中支部12月例会



富岡安中支部十二月例会は、二部構成で行われました。
 第一部は『創業の思ひに立ち はだかる壁』と題して、ケルン(株)の乗附社長が報告しました。乗附氏は、これまでの経験を生かし、二〇一七年十一月、自立訓練(生活訓練)のための事業所『わなびー』を開設。ストレスと向き合い、付き合うための支援。精神不調による休職者の復職、再就職支援などを行ってきました。

の、群馬は鬱やストレスに対して閉鎖的で隠したがる傾向が強く、利用者は決して多くありませんでした。そして二〇一九年十二月で一旦、わなびーを休止することを乗附氏は決断しました。

「二十年前の介護業界に対する考え方とよく似ていると思います。以前は施設に入りたくない、人に知られたくないと言われていましたが、現在は楽しい場所、来てよかった、友達にも紹介したいと、考え方が大きく変わっています。鬱やストレスの支援も、いずれはそう変わって行くと思います」と乗附氏は語りました。

ケルン(株)とわなびー、そして乗附社長の次なる一步に向けて、同友会の仲間間で知恵を出し合い、壁を乗り越えてほしいと誰もが感じた例会報告でした。

第二部の望年会では、来年に向けての情報交換など、有意義な時間を過ごしました。
 (記事/関口氏、支部のブログより抜粋)

近況報告・忘年会

沼田支部12月例会



沼田支部では十二月十八日(水)、司鮎を会場に「近況報告・忘年会」と題して二〇一九年の締めくくりとなる十二月例会を開催。

星野支部長の進行のもと、まずは集まった参加者全員が順番に近況報告を行いました。お酒と料理を目の前に、いつにも増して一人の持ち時間を厳しくチェックしたのは言うまでもありません(笑)。

今なお影響の残る台風被害や慢性的な人材不足など、経営者にとって明るい話題ばかりでは

ありませんでしたが、異業種間の情報共有の場となり、真剣に耳を傾ける姿が見られました。

近況報告の後は、いよいよ乾杯。話し足りなかった経営談義を肴に食事とお酒を味わい、すぐそこに迫った二〇二〇年への英気を養いました。

支部会員同士の繋がりを深める機会として、例会後の懇親会や例会以外でのコミュニケーションの場を設ける事の重要性も改めて感じる事が出来る忘年会となりました。

30周年 **S/S 株式会社 エス・アイ・エス**

企業の様々な課題をコンピュータシステムで解決!
 (自動化、効率化、見える化、高速化)

★システム化事例

生産管理、工程管理、ガントチャート工程管理、在庫管理、原価管理、調達管理、図面配布管理、計測器貸出管理、販売管理、工事書類一括作成、耳標管理、安否緊急通報、ルート配達管理、他

ソフトウェア、ハードウェア、ITサポート、ITコンサル、IT環境構築

お気軽にご相談ください。Tel: 0274-63-0466
 〒370-2312 富岡市星田632-1 <http://www.sis-jpn.co.jp/>

KB 関東防災工業株式会社

代表取締役 宮崎 慎司

Tel.027-251-3535 Fax.027-251-3540

前橋市高井町1丁目29番地7



経営者必読の一冊とは!?

伊勢崎支部12月例会



十二月十日(火)、プラザ・アリアを会場に「伊勢崎支部十二月例会(忘年会)」を開催。「経営者必読の一冊とは!？」自分が影響を受けた書籍を紹介ください〜」をテーマに、参加者全員が熱弁を振るいました。

紹介された書籍は、ビジネス書・歴史書・哲学書・エッセイなどさまざま。影響を受けたポイントとして「自社の組織づくりに生かしている」「経営者としての考え方・生き方のバイブルになった」「銀行融資を理解

する入門書としてオススメなどが語られました。一通り書籍が紹介された後には「どの本が一番読みたいと思ったか」を各自が投票。最多票数を獲得したのは、A4用紙二枚に資料をまとめた丸橋氏の「ドラッグの遺言」でした。丸橋氏は支部から景品が贈呈されました。

その後の忘年会では、紹介書籍の話題や一年間の振り返りなどを肴に、美味しいお酒を堪能。時間の許す限り懇親を深めました。

令和最初の忘年会

太田支部12月例会



十二月十一日(水)、太田市内の成花(なりはな)を会場に太田支部十二月例会・忘年会を開催しました。毎年、様々な企画を用意している太田支部の忘年会。今回は一部・二部と分けて二つの企画で進行了ました。

第一部では、会歴十五年以上のベテラン会員四名(相沢氏・吉田氏・八下田氏・鴨井氏)が、

自身のブレない信念、経営において大切にし続けてきた事などを、参加者に向けたエールとして紹介しました。

第二部では、支部長を含む支部の役員を中心に選抜された五名が、大喜利形式で司会の発表するお題に沿った回答を披露しました。経営者なら思わず「あるある!」と言いたくなるような共感できる回答が…出たかどうかはわかりませんが(笑)、会場は大きな拍手と歓声に包まれました。

大きな笑いで締めくくる事ができた二〇一九年の太田支部活動。二〇二〇年もその笑いをパワーに変えて、より一層飛躍する年になることを願います。

限りある資源を、次世代へ

株式会社 エステビー

Stability Topline Business Co.,Ltd.  Zero Emission

産業廃棄物収集運搬
産業廃棄物リサイクルの提案
一般貨物自動車運送
塗装プラント清掃

〒379-2123
前橋市山王町1-19-14
TEL 027-212-3312
FAX 027-266-8288
http://www.s-t-b.jp

部品加工の 株式会社 マテハン

同友会の製造業と連携して
北関東機械加工センターを目指します。

ホームページで仕事の受注が出来ました。
好評「部品加工のマテハン」

従業員数 12名
代表取締役 島山 淳
群馬県太田市矢田堀町351-6
TEL 0276(37)4571
FAX 0276(37)4562

URL: <http://www.kk-matehan.co.jp/>
E-mail: mth@kk-matehan.co.jp



心と時間とオフィスを整えて 軽やかな人生をサポート



夢育カルチャー教室

代表 須藤 ゆみ 氏 (高崎支部所属)

Q & A

▼自己&事業紹介

F M群馬に十三年間出演していたので局アナと思われれることが多いですが、実はフリーアナウンサー歴二〇年です。現在はナレーションなどの仕事を続けながら夢育カルチャー教室を立ち上げ、企業や行政、働くママさん向けに「書類の整理収納講座」「手帳とフセンを使った時間管理術セミナー」「好感度UPの話し方講座」などを通して、ストレスフルな現代人をご機嫌にするお手伝いをしています。

▼起業

きっかけは、産後うつでした。当時の私は仕事・家事・育児に追われ、忘れ物は増えるし、部屋は散らかるしで、心も家の中もグチャグチャな日々で

した。そんなとき、フセンを活用する手帳術(あな吉手帳術)に出会ったことで毎日が劇的にスムーズになり、やりたいことが実現できるようになったのです。

「これは凄い!世の女性たちにも教えてあげなくちゃ」と、早速、手帳術の認定講師や整理収納アドバイザー級の資格を取得し、講師業をスタートしました。良いと思ったことをすぐに紹介したくなる性格は、ラジオDJ時代から変わっていません(笑)。

▼イチオシ

書類や資料、パンフレットなどを「あとでゆっくり読もう」「そのうち整理しよう」と思い、その辺に置いてしまうと、散らかったり、見つからなかったり、紙モノは本当に厄介ですよね。そこで「書類整理のストレスがなくなる!かんたん紙モノ整理術」をご紹介します。



「すどゆみ式フラインギング術」は、今までありそうでなかった独特な手抜きワザです。それでいて取捨選択の理論がしっかりしているの、リバウンドしません。紙モノを多く扱う職種の方には特にオススメです。

大抵の紙モノは自分のスケジュールに連動してきます。手帳術講座も開催する立場から、スケジュール管理のコツも合わせてアドバイスできるので「一粒で二度おいしい」と好評です。

▼反響

「書類整理で悩まなくなった」「面倒くさがり屋でも続けられる」「何で今まで思いつかなかったんだらう」など、その簡単さに驚く声や喜びの声を多数いただきます。また、ストレス過多の方が講座を受けて晴れやかな表情になったり、受講者さんたちの口コミで広がっていることも講師冥利に尽きます。

先日、「現場や社員の予定が管理しきれなくて困っている」という建設業の社長さんがセミナーに参加し、私の整理術をとっても気に入ってくれました。その社長さんいわく「自分以上に知り合いの経営者たちは管理が杜撰なので、ぜひ聞かせたい」



と言っていたいただき、現在セミナーを企画中です。

▼展望

対面型のセミナーは県内であればすぐに伺えますが、全国を回るには限界があります。今後はオンライン講座や動画教材を活用し、好きな時間に好きなスタイルで学べる仕組みを整えたいです。その分、コンサルや個人レッスンを増やし、それぞれの悩みにつくり寄り添っていきたくたいです。

また、書類整理に関する二冊目の書籍の出版も考えています。今後もアナウンサー時代と同様に、多くの皆さんに有益な情報を伝えていければと思います。

URL / <http://sudoyumi.com>

会員たしん

同友会のホームページで
会員検索できます。

【神社婚・家族結婚式提案】

冠稲荷神社ティアラグリーンプレス

冠稲荷神社（冠稲荷神社ティアラグリーンプレス、代表社員・大塚嘉崇氏／太田支部所属）は、同神社で挙げる「神社婚」や「家族結婚式」プランをさらに充実させ展開していく。同神社では従来より神前式を継続的に実施しているが、「神社」という感謝と祈りの場所で挙げる結婚式をより具体的に表現したいと考え「神社婚」の名称を新たに用いプラン名とした。一方、「家族結婚式」は、いわゆる家族のみで挙げる結婚式（神社婚）。従来、結婚式というと多くの招待者を招くのが一般的だったが、東日本大震災以降、家族の絆が特に重要視されるようになり、家族や親族のみでの結婚式が増加している。同神社は、それらのニーズに合わせアットホームな結婚式が行えるよう、同神社で運営する宮の森迎賓館ティアラグリーンプレスでの会食プランと合わせて提案していく。

大塚代表は「幸福を求めて人々が集う神社において、人生の通過儀礼の中でも重要な儀礼である神社婚を丁寧に奉仕していきたい。伝統や文化の中で継承されていくべき重要な儀式として今後もしっかりと奉仕してまいりたい」としている。

[1 / 23 付ぐん経]

【前橋に物流センター建設】

吉田運輸倉庫(株)

運輸・倉庫業、物流コンサルティングを手掛ける吉田運輸倉庫(株)（代表取締役・吉田忠氏／高崎支部所属）は、前橋市総社町で物流センターの建設を進めている。前橋北毛エリアの営業強化とともに、土岐物流センター（岐阜県土岐市）や大阪営業所（大阪府門真市）の中継地点として活用していく。20年12月の完成、21年1月からの稼働を目指している。センターには自社開発の管理システムを導入する。センターは完成品の保管だけでなく原材料なども保管できる。荷主の在庫をシステム管理することで在庫を圧縮し負担軽減につなげる。管理システム

で製造業者と供給者の所有権を切り替えることで納期の短期化も図れる。物流センターを増やしシステム化することで、貨物を積まないで走るトラックをなくし回転率を向上させる。また中継地点を多くつくることにより、ドライバーの長時間運転を減らしていく。

吉田社長は「前橋物流センターを運用することで北関東・中部・関西とつながっている状態をより強固なものにしたい。システムに関しては自分たちが持っている情報を提供することでサプライヤーさんに還元していきたい」と話している。

[1 / 23 付ぐん経]

【ヒューレックスと提携】

しのめ信用金庫

しのめ信用金庫（理事長・横山慶一氏／富岡安中支部所属）はこのほど、ヒューレックスグループ3社と業務提携を結んだ。提携したのは、採用支援サービスのヒューレックス（仙台市）、結婚相手紹介サービスを行うマリッジパートナーズ（同）、M&Aなどの事業引継ぎ支援を手掛ける事業承継推進機構（同）。今後、3社と連携し雇用創出と事業承継を通じて中小企業の人材に関する課題への支援に取り組むという。

[1 / 23 付ぐん経]

【代表理事就任】

農事組合法人 元気ファーム 20、理事・関根正敏氏（前橋支部所属）は、この度、「代表理事」に就任しました。

【会員登録変更】

(株)プロアクティブ、取締役社長・飯塚孝夫氏（太田支部所属）は、この度、「取締役社長・澤口春雄氏」に会員登録を変更しました。

【組織変更&会員登録変更】

(株)司鮎、代表取締役・生方眞司氏（沼田支部所属）は、この度、「(株)つかさ」に組織変更し、合わせて「執行役員・山田国大氏」に会員登録を変更しました。

会計ソフトを「未来を見る経営羅針盤」へ進化させる!!
クラウド型予算実績管理ツール



同友会高崎支部会員

株式会社 シスプラ 0120-638-377
群馬県高崎市問屋町 3-10-3 問屋町センター第2ビル
http://www.syspla.co.jp/ TEL.027-363-8377 FAX.027-363-8313

糖度10のトマト「SWEET 10」が好評です

ぐんまの農業を元気に!



代表取締役 廣瀬光昭



第9回
理事会報告

日時 一月七日(火)
十八時三十分

会場 同友会事務所・会議室

出席者(順不同・敬称略)

出席者(順不同・敬称略)
正副代表理事/山岸、澤浦、田村、提著、常任理事/戸塚、町田、布施、生沼、小林、海老沼、花房、阿久戸、理事/杉崎、佐藤、榎原、本多、阿久戸、渡辺、橋田、関口、事務局/黒岩、阿久澤、竹内(役員計二十名)

【議事】

伊勢崎支部の榎原氏が議長をとつとめ、澤浦代表理事挨拶のもと、第九回理事会開会。

I. 報告・連絡事項

1. 各支部・部会・委員会等の案内報告
各組織担当者より、案内や報告、依頼等がありました。

2. その他

二月に京都で開催される「第五十回中小企業問題全国研究会」の案内がありました。

II. 承認事項

1. 入退会者承認と仲間づくりについて
前回理事会以降の入会者三名、退会者三名を承認。会員数は変わらず五四三名となりました。

III. 審議事項(または意見交換)
1. 役員選考について
前回の理事会で総務会に提案が一任された新年度の組織機構と常任理事候補者について、提案をもとに審議し、理事会とし

てこれを承認しました。
また、新年度監事候補についても承認しました。

2. 意見交換

「充実した支部活動を行うための運営ポイントをまとめてみよう」をテーマに具体的な意見を出し合いました。

IV. その他

1. 次回の理事会開催日程
第十回理事会を左記の通り開催することが確認されました。

日時：二月四日(火)

会場：同友会事務所・会議室

3. 新年度重点方針案の提案と、活動方針策定に向けての意見記入
総務会より新年度のスローガンと重点方針案について提案があり、これを承認しました。

続いて、活動方針策定にあたり、参加者に意見シートに記入を依頼。その場での提出とあわせて、後日あらためて回収することを申し合わせました。

新会員
ご紹介

1 月度常任理事会承認

会員名簿追加録(順不同・敬称略)

企業名・役職・氏名・生年・所在地・電話・FAX・業務内容・趣味・紹介者

(株)愛美堂

〒379-2154 前橋市天川大島町1100-20

TEL : 027-261-2766

FAX : 027-261-9267

内装仕上げ工事全般

ミュージカル鑑賞、シュノーケリング

【紹介者/古澤泰明】

弊社は1980年設立以来、建築内装工事の会社として公共・医療・教育・商業施設等の工事を施工してまいりました。今後も確かな技術力でお客様の思い描く快適な空間作りのお手伝いをさせて頂きたいと思っております。私ごとですが、昨年教育業界から建築業界に入りました。社員から信頼して貰うには、先ずは社員を信頼すること。就任以来、社員からの学びに感謝です!同友会皆様からの学びを今後の事業展開に活かして行きたいと思っております。宜しくお願い致します。



代表取締役社長
中村美幸
S31年生

前橋支部

日高情報システム(株)

〒370-0002 高崎市日高町394-7

TEL : 027-370-1527

FAX : 027-370-1547

ソフトウェア開発販売・保守、PC販売・修理、使い方指導、チラシデザイン印刷

ゴルフ、音楽鑑賞、映画鑑賞、トレーニングジム

【紹介者/中島保廣】

30年以上、コンピュータ業務に携わり、システム開発からWEBデザイン、チラシ作成、PC修理販売、データ復元など、あらゆる業種のお客様からのご要望にお応えしてまいりました。また、学びながら新技術を取り入れ、その経験をもとに、これからもご満足いただける、より良いサービスをご提供してまいります。これから皆様と共に学びたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



代表取締役
山本 稔
S38年生

前橋支部

合同会社ピーチファクトリー

〒376-0056 桐生市宮本町1-8-11

TEL : 0277-46-7227

FAX : 0277-46-7168

訪問看護事業・通所介護事業・居宅介護支援事業

【紹介者/田中光太郎】

弊社は、通所介護事業、訪問看護事業等を中心とした在宅における介護・看護支援事業を展開しております。今後の動向では、多くの介護・医療難民(入居施設や病院等でのサービスが受けられない方々)の増加が予想され、そのような方々を如何に在宅でケアすることが出来るのかが大きな問題となっております。この問題に真摯に取り組める企業として頑張りたいと思っております。これを機に皆様から多くの事を学ばせて頂きたいと思っております。今後ともよろしくお願いいたします。



代表社員
小川浩司
S48年生

桐生支部

環境を思う、未来を想う
あらためて誓う
上武印刷

優れた環境適応性。

より高精度で美しい仕上がりに

「水なし印刷」システム

「水なし印刷」は、湿し水を使用せず有害な廃液を0にし、その結果CO₂を削減します。環境への負荷が格段に少ない印刷システムです。

ムダな廃棄物を出さない。

必要な時に必要な部数で

オンデマンド印刷

オンデマンド印刷は、「必要な時、必要なだけ」の印刷でムダがなく、環境面で優れています。また、印刷コストを抑え、納期も短縮できます。

私たちは、環境にも、お客様にもやさしい企業を目指します。

群馬県環境GS認定事業所



上武印刷株式会社

〒370-0015 高崎市島野町890-25

TEL 027(352)7445(代) E-mail eigyo@jp-t.co.jp
FAX 027(352)2953(営業) URL http://www.jp-t.co.jp/

